

120 サンショウクイ

(スズメ目)

Pericrocotus divaricatus

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:注 越冬個体群:無 通過個体群:注

環境省ランク: VU

種の概要

シベリア南東部から中国北東部、朝鮮半島、日本などで繁殖し、繁殖後は東南アジアなどに渡る。日本には春に渡来し、本州と四国で繁殖する。平地から丘陵、低山の落葉広葉樹林など、比較的明るい林に生息し、高木の横枝に営巣する。樹上で昆虫類やクモ類を捕食する。秋は数十羽の群れが球状となって渡る。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甕島列島、上三島諸島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、沖縄諸島、宮古諸島、八重山諸島、大東諸島



写真提供：北野光良

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、尼崎市、★明石市、★西宮市、洲本市、★芦屋市、★伊丹市、★相生市、★豊岡市、★加古川市、赤穂市、西脇市、★宝塚市、★川西市、★三田市、加西市、★丹波篠山市、★養父市、★丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、たつの市、★猪名川町、★多可町、★神河町、上郡町、★佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性の 低下	特殊 競争圧	特殊 捕食圧	特殊 繁殖環境	特殊 採餌環境	ねぐ 特殊ら 休息環 境・	局地的 繁殖	希少
○	○								○



写真提供：北野光良

(性別：メス)

県内における生息状況およびその他特記事項

Cランクから要注目ランクへ変更。

県内では主に4-9月に生息し繁殖する。1960年代には秋の渡去時に六甲山系で30-70羽の群れがよく観察されていたが、近年に急減した。しかし、最近は県内各地で記録されるようになり、生息状況はやや回復していると考えられるため、要注目ランクに変更した。

保護上の留意点

本種が生息し、好んで繁殖する山麓から低山の高木が繁る落葉広葉樹林を保全・維持するとともに、計画的な山林の管理により落葉広葉樹林の育成が重要。